



C O N T E N T S

利用する

開館時間の変更

本を読む

ブック★コンパス<平和学>
読書会/おすすめ図書/新着図書

イベント・その他

クリスマスイベント報告
コンシェルジュのつぶやき(7)/ライム♥トーク

あけましておめでとうございます。昨年の6月号から始めた図書館コンシェルジュ編集による「LiMe」の発行も、今年度は来月号でひと段落となります。残すところあと1回となりましたが、引き続きご愛読よろしく申し上げます!! (中村)

開館時間変更のお知らせ

■センター試験実施のための変更

1月16日(金) 9:00~17:00

1月17日(土)・18日(日) 休館



■定期試験前の土日の延長開館

1月31日(土)・2月1日(日) 9:00~21:00

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1月 | | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 2月 |

| | | | |
|--|-------------|--|----|
| | 10:00~17:30 | | 休館 |
|--|-------------|--|----|

ブック★コンパス

「平和学」とのコラボ企画が始まりました!

今年度後期開講の教養科目「平和学」で紹介された図書28冊を展示しています。これらの本は、平和学で講義された先生方にご協力いただき、授業で取り上げたり、学生に薦めたい図書をご紹介いただいたものです。あわせて先生方からのコメントも紹介しています。ぜひ手に取ってみてください。



今年は戦後70年。あなたが思う平和とは? 図書を通じて、様々な思いに触れてみてください。入館ゲート正面で、2月末まで展示しています。

(小林)

読書会のお知らせ

第4回目の読書会は、芥川龍之介『トロッコ』を題材として1月16日に開催し、5名が参加しました。「<再読>国語の教科書」と言うことで、中学校の国語の教科書に採録されている小説を選びました。子どもの時に読んだ視点とは異なる大人の視点で読んでいくことで、新たな発見、解釈がありました。

第5回を2月に開催します。興味や関心のある方、奮ってご参加ください。(田代)

2月「羊町倶楽部」読書会

期日: 未定 ポスター等でお知らせします

場所: 大学図書館1Fラーニングcommons

題材: 東浩紀『弱いつながら』

*どなたでも参加可能です。参加希望の方は、図書館カウンターへお申し込みください。申し込みの際に題材をお渡します。



クリスマスイベント報告

12月19日(金)、「音楽と本のタベ」のイベントを、図書館1階ラーニングcommonsで開催しました。学生だけでなく、図書館職員の方も参加され、クイズ大会、ビブリオトーク、吹奏楽部によるミニコンサートを実施しました。ある小説などの本と出会ったことで自分の考え方が変わったということなどをビブリオトークの発表で聞くことができ、本を読むことの大切さがよくわかりました。(加地)



ミニコンサート&ビブリオトーク



お薦め図書

新着図書コーナーから

図書館の入館ゲートを通してすぐ左手に、新着図書コーナーがあるのをご存知でしょうか。ここには、学生からのリクエストや、職員の選定により新たに受け入れた本が配置されています。それでは、今月の新着図書から一冊、ご紹介いたします。

ご紹介するのはこちら、ヨハネス・ベルガーハウゼン、シリ・ポアランガン著、日本版監修 小泉均『世界の文字と記号の大図鑑—decodeunicode』研究社(2014年8月29日初版発行)です。

さてこの本、裏表紙にはこんなことが書いてあるのです。

「本書には、世界中で容易に利用することができるデジタル化された 10万9242文字のすべてが収録されている。」

中を見ると、そこには一面に記号の羅列が広がっているではありませんか。平仮名・漢字はもちろん、ヒエログリフから点字まで。ぜひ一度は手に取ってみたい一冊です。実はこの本、定価 17,280円(研究社hWebshopより)なのです。しかし、ご安心ください。定価 2万円弱の本でも、手に取って読むことができます!! そう、大学図書館ならね。(田代)



朝井リョウ「何者」

就活とはなんだろう? そう思いこの本を手に取りました。この本は、5人の大学生が就職活動に臨む姿が書かれています。中には、「なんで就職活動するの?」といい、就活をせず、自分の人生を歩むという人も登場します。表面上は仲良くしているけれど、互いに心のうちを見せずにそれぞれ活動しています。また、本文の間にはツイッターのツイートがいくつか挿入され、より今に近づいたリアルな就活事情が書かれています。

読んでみて、それぞれの登場人物の気持ちに共感するところが多かったのですが、最後あたりでガツーンと落とされます。自分ってなんなのだろうと考えさせられました。



私は、何者になんかはなれないのだから、今の自分で精一杯ぶつかっていくしかないのだなと読んで感じました。

3月からの就活に精一杯臨みます。就職活動を控えた方にぜひ読んでほしいです。(細田)

未?



ライムのぼんやりトーク



みいなちゃん

あけましておめでとうございます。「図書館川柳選手権」ホントに実現したんですね。応募しよう〜っと。



けんさくくん

おめえ〜〜でとう。今年は「羊年」だよね。



みいなちゃん

羊じゃなくて「未年」と書くのよ。そういえば、十二支の動物の漢字って、全部関係のない字を当ててるのよね。



けんさくくん

ネズミは「子」、ウシは「丑」、ウマは「午」、サルは「申」……だったっけ??? 難しいなあ。そもそもなんで「えと」って呼ぶの? なんでこんな漢字を使うの? 博士、どうして?



ライム博士

ん?……う〜ん、そうだねえ(なんでだ?)。何でもすぐ人に聞かないで、まず自分で調べてごらん。



けんさくくん

図書館のカウンターで質問したら『千支の漢字学』って本を教えてもらったんだけど、やっぱり難しそう。千支って謎に包まれてるう〜。

コンシェルジュのつぶやき(7)

明けましておめでとうございます。本年も利用しやすい図書館を目指してコンシェルジュ一同頑張りますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、2015年がいよいよ始まりましたね。2015年といえば、阪神淡路大震災、第2次世界大戦の終戦から早いもので20年、70年が過ぎる節目の年にあたります。今、図書館に入って正面のところで、「平和学」の講義を担当されている先生方に選んでいただいた本を紹介しています。レポートに追われることはあっても、命の危険を感じることなく平和な日々を生きる私たち。そんな日常に感謝し、平和とは何か、今一度考える一年にしていきたいですね。

(藤井)

